

## 導入事例

# アビオ・エアロスペース

ライセンス最適化の自動化により、  
アビオ社は年間ITコストの40%削減を実現

Open iTソリューションがITインフラ最適化の異なる側面に対応

## 概要

- 会社の成長に伴い、アビオ社はソフトウェアの使用状況を把握するための既存のソリューションが不十分であることに気づきました。
- アビオ社は、Open iTのLicenseAnalyzer 2022 Level 1とComputeAnalyzerを使用して、会社のソフトウェアとハードウェアの使用状況を計測し、アクティブなアプリケーションと非アクティブなアプリケーションの両方を検出することができました。
- 複数のライセンスサーバーでOpen iTのソフトウェアを使用し、年間のITコストの40%削減を実現しました。

## 事業概要

アビオ社は、従業員5000人を擁する航空宇宙産業のグローバルリーダーです。主要な国際航空、軍事、民生、宇宙プログラム向けにサブシステムとコンポーネントを開発、提供しています。Open iT ソフトウェアの試用により、どのように年間 IT コストを 47%削減し、高い投資収益率を達成したのかをご覧ください。

## 経営課題

会社の成長に伴い、ソフトウェアの使用状況を計測するための既存のソリューションは、コストがかかる割に機能が不十分でした。強力な分析機能を持つ柔軟なソフトウェア管理ツールが必要だったのです。アビオ社は、ライセンス使用状況に関する事実に基づくデータを必要とし、FlexNet や LUM などの複数のライセンスマネージャーをサポートするソリューションを探し始めていました。

アビオ社は、様々な資産管理把握ソリューションを評価した結果、ITコンサルタント会社であるポリマティカ社を登録し、Open iTと組んで同社のプラットフォームを取得しました。LicenseAnalyzer 2022のLevel 1、Level 3及びComputeAnalyzerは、選択した多数のコンピュータとワークステーションにインストールされました。これらの製品は、一つの統合化されたデータベースを使用します。そのデータベースは複数のライセンスマネージャーの稼働状況の記録データを保存する専用サーバー上に構築されます。

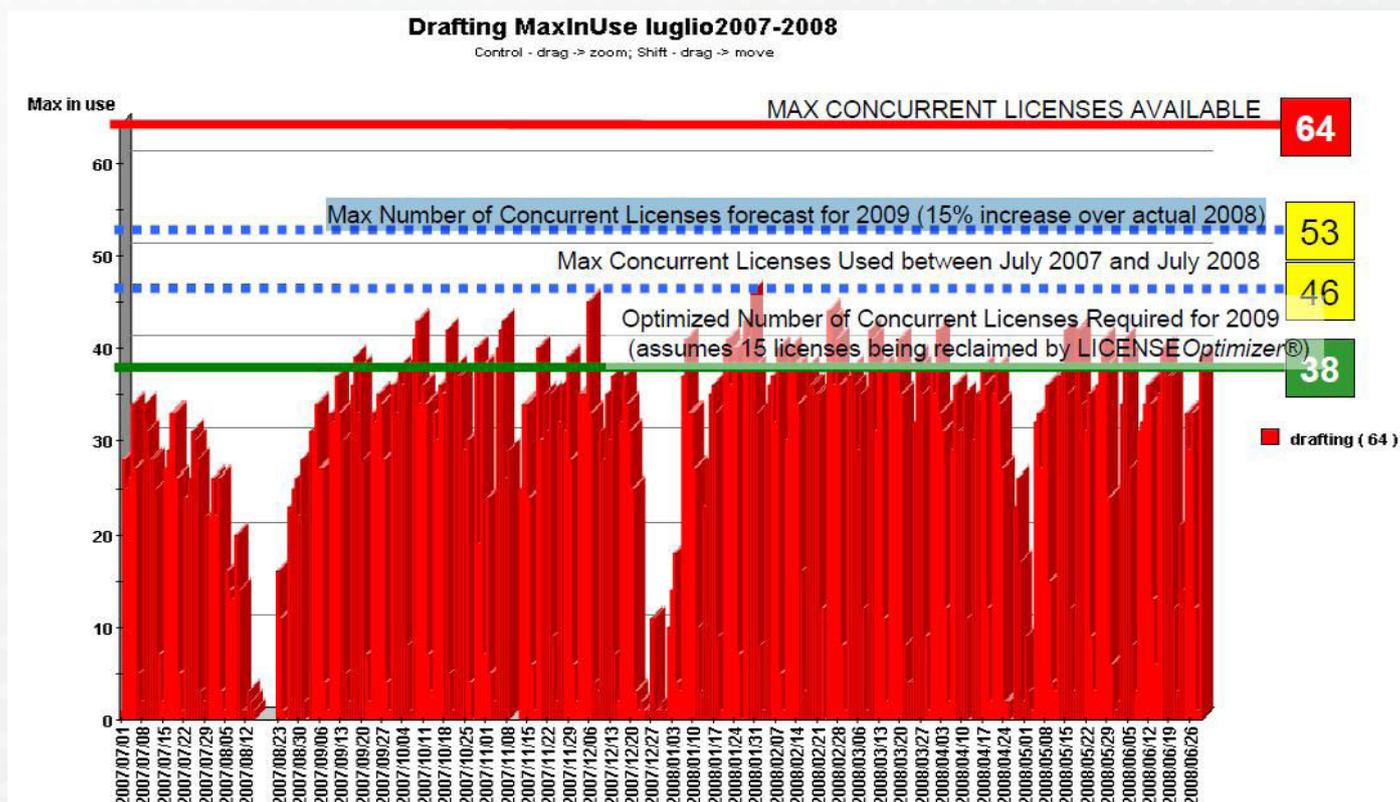
## 解決策

プロジェクトは、まず13台のライセンスサーバー上でLicenseAnalyzer 2022 Level 1クライアントを使用し、500台のコンピュータとワークステーション上でデータを取得するためにComputeAnalyzerを配備することから始まりました。

**第一段階では、**収集されているアプリケーションライセンスの使用状況データを収集・分析することで、実際のソフトウェアの使用レベルやパターンを確認することができました。ポリマティカ社は、いくつかの利用指標に関する洞察を提供し、データを収集・分析することで、各クライアントでハードウェアやその他のシステムリソースがどのように使用されているかを把握できるようにしました。また、収集したデータから、実際のシステムが旧式であることやローカルアプリケーションの使用状況についての知見も得られました。

**第二段階では、**LicenseAnalyzer 2022 Level 3の活用にシフトし、ソフトウェアライセンスの利用可能性を向上させました。LicenseAnalyzer 2022 Level 3は、アクティブなアプリケーションと非アクティブなアプリケーションの使用状況を検出し、非アクティブなアプリケーションを停止してライセンスを解放しました。その結果、ユーザー間で利用可能なライセンスの循環が速くなりました。アビオ社の目標は、次の作業を実現するために最適なソフトウェアライセンス数を定義することでした。

1. 最高レベルの効率性を実現すること；
2. ビジネス活動の増加により15%増加すると予測されるライセンス需要に対応すること；
3. ユーザーへの高品質なサービスレベルを維持すること。



## 結果

トライアルの第一段階では、同社の年間ITコストを40%削減することができました。第二段階では、ユーザーの需要が15%増加したにもかかわらず、さらに14%の年間ソフトウェアコストの削減を達成しました。その結果、年間47%のコスト削減を達成し、節約した費用の半分でOpen iTのソフトウェアを購入することができました。テストによって47%のコスト削減を達成したことで、アビオ社は、Open iTが高いROIを持つ価値あるツールであることが証明されたと、その調査の中で結論付けています。Open iTの利点は、幅広い指標を使用することでさらなる発見を可能にし、この発見により、同社はITインフラ最適化の異なる側面に取り組むことができました。

## まとめ

コストの大幅な最適化を実現したアビオ社は、その後ライセンス使用状況の計測を拡張し、より多くの技術系アプリケーションと世界中の他の拠点を拡大するようにしました。利用可能な履歴データに基づくシンプルなITインベントリレポートのおかげで、アプリケーションの利用状況を改善し、加えて低性能なハードウェアを更新することで、生産性を最適化できる領域をさらに発見しました。

このトライアルで47%のコスト削減を達成したことで、アビオ社はOpen iTが高いROIを持つ価値あるIT資産管理ツールであることが証明されたと結論付けています。Open iTは、幅広い指標を備えているため、同社がITインフラストラクチャをさらに最適化するために利用できる、さらなる発見を可能にしました。

## Open iTについて

Open iTは、柔軟なソフトウェア使用状況の計測・管理ツールを提供し、顧客へ最良のITソリューションを提供しようとする企業のサービス価値とビジネス実現性を大幅に向上させます。ハードウェアとソフトウェアの先進の使用状況レポートと最適化ソリューションを提供します。お客様は、Open iTのツールやサービスを利用して、ITコストの削減、パフォーマンスの向上、ビジネスプロセスの改善をサポートしています。

Open iT ソフトウェアは、完全にカスタマイズ可能な使用状況レポート、ハードウェアとソフトウェアの使用状況に対するきめ細かいチャージバック、Windows、Unix、Linux プラットフォームにおける自動化された業界最先端のライセンス解放機能などを提供します。Open iTの計測および最適化ツールは、ソフトウェアおよびIT資産の管理者に、ライセンスマネージャを使用していないアプリケーションやウェブアプリケーションに加えて、異なるライセンスマネージャ間での高度な使用状況の計測結果を提供します。

## 詳細情報

お客様の組織のニーズに最適なソフトウェアソリューションの一部または全部については、[sales-jpn@openit.com](mailto:sales-jpn@openit.com) まで電子メールでお問い合わせください。詳細については、弊社のWebサイト (<https://openit.com/ja/>) をご覧ください。

お客様からのフィードバックを歓迎し、[support-jpn@openit.com](mailto:support-jpn@openit.com) を通じて技術的な質問にお答えします。



### JAPAN

〒107-0052 東京都港区赤坂  
二丁目23-1  
アークヒルズ・フロントタワー  
InControl内  
電話:080-9271-1046

### AMERICAS

Two Park Ten Place  
16300 Katy Freeway  
Houston, TX 77094

Tel: +1 281 599 3400

### EUROPE | AFRICA

Karoline Kristiansens v. 5  
N-0661 Oslo,  
Norway

Tel: +47 22 20 40 50

### ASIA | MIDDLE EAST

Doña Aurora Blvd.,  
Gulang-Gulang, Lucena City  
4301 Philippines

Tel: +63 42 710 856